

# 86 & BRZ

No.9

特別付録DVD



誌面&DVD連動企画

## 最新デモカー サーキットチェック!

DRIVER 阪口良平



## プロが推奨 ライトチューニング メニュー

### 86&BRZの走りを ワンランクアップ!!



## 総数 2,500 オーバーのアイテムを掲載!! 最新チューニング&ドレスアップパーツカタログ



NEW  
ITEMS



# ダウン量拡大と新スプリング採用 後期用ショーワチューニング発売

# SHOWA TUNING

SPORTS Evolution-極(きわみ)  
86/BRZ後期用(MT車)  
13万8600円

SPK カスタマイズパーツ部  
03-3472-5015 <http://www.showa-tuning.com>

PHOTO : 井上誠 TEXT : 奥野大志



右側がフロント用で、左側がリア用。ダンパーはショーワレッド、スプリングはホワイトパールにペイントされ、美しい仕上がりを見せる。スプリングレートは前期用と同じくフロントが35.0N/mmでリアが44.0N/mm。ローダウン幅は前後ともに約15mmとなっている

大手ダンパーメーカーのショーワが製造を行うショーワチューニング。長年のダンパー開発で培ったノウハウを活かしたノーマル形状サスキットだ。86 & BRZ用に仕様の異なる3タイプをラインアップしているが、最も走りに振った「スポーツエボリューション・極(きわみ)」は、街乗りからサーキットまでをカバーする使い勝手の良さで人気に。特に86用は定番と呼ばれる過言ではないほどの高い装着率を誇っている。

その「極」に後期用が追加された。おさえておきたいポイントは2つ。ローダウン量の拡大と横力制御を取り入れた新スプリングの採用だ。

前期用はウインカー位置の問題で、前だけ10mmのローダウンとなっていたが、後期用はフロントのデザイン変更によりローダウン量を5mm増大。所有欲をかき立てるスタイリッシュなフォルムを実現している。また、ス



スプリングはダンパーと同調しながら伸縮するが、路面に対して直角に取り付けられているわけではないので、バネの反力線を最適化する必要がある。それを行ったのが中央発條製の新スプリング。微妙なRがついているのがわかる



SFRDはダンパー内の圧力感知室がダンパー作動時の圧力をメカ的に感知し、減衰力を自動的に切り替えるというシステム。ロール時やギャップを乗り越える際の動きはしっかり受け止め、突れた路面を通過する際のゴツゴツした振動はカットする(内部写真とカットモデルはコペン用)。この機構を内蔵するためにストラットの下部を延長している

プリングは大手スプリングメーカーの中央発條製を使用。伸縮時のばね反力線の最適化(横力制御)により、ローダウン量が拡大しても乗り心地をスポイルしないよう味付けされている。もちろん、ショーワの独自技術であるSFRD(周波数応答式可変ダンパー)を引き続き搭載。ダンパーが作動する際の圧力を感じ、減衰力を自動的に切り替えることで、乗り心地の向上に一役買っている。

ルックス、乗り心地、走り、3拍子そろった「極」は絶対のオススメ。走りにこだわる86 & BRZオーナーは選んで間違いなしのサスキットだ。



## 乗り心地と車高のバランスがグー

インプレッションbyゴリ奥野

走り出してすぐに感じたのが乗り心地の良さ。いわゆるローダウンサスペンションの乗り心地をイメージしていたが、それが見当違いであることに気づいた。ヘンなクセもなく、まるで純正のサスペンションのよう。しかも、ステアリングを積極的に切り込んでいけば、レスポンス良く向きを変えてくれるので、スポーツ性も十分。サーキットでも不満を感じることはないだろう。

タイヤとフリンダーの隙間に埋まり、油力のローダウンスタイル。前後のバランスも良好だ。日常ユースでの実用性を考えれば、この車高で十分。車検もそのままOKだ

